

事務事業名		畜産振興事業		会計		一般会計		実施区分					
H28担当課等名		農業課		H28係等名		生産振興係		H27係等名		生産振興係			
基本計画上の位置づけ		政策		1		多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり		施策		12		未来を見据えた地域産業の魅力、強み、人材の強化	
目的	対象(誰・何を)	畜産関係者・団体						対象指標	指標名及び単位		27年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	畜産の振興及び施設の整備を図る							畜産農家数:戸		97		
	向上させたい上位施策の成果指標	既存農業者の算出額(農業):億円							頭羽数		39255		
目標	種別	指標名及び単位						27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	頭羽数						43000	39255	39000	-	H28年度設定	
	定性目標	畜産事務事業の円滑な推進が図られる。											
事業概要	1 畜産振興の支援事務 2 畜産振興のための基礎調査 ・ 頭羽数、家畜飼養者の調査 3 家畜防疫の推進事務 4 畜産生産基盤の支援 ※畜産振興事業とJAみなみ信州畜産共進会支援事業を統合												
27年度事業内容	事業内容						名称			活動指標			
	1 家畜防疫推進事業 研修会参加・事務 2 飯伊家畜畜産物衛生指導協会への参加 3 畜産生産向上環境対策支援事業補助金 4 畜産生産緊急対策事業 5 畜産施設整備支援事業 6 畜産マーケティング活動事業負担金						1 防疫会議開催数 2 幹事会等開催数 3 補助件数 4 補助件数 5 補助件数 6 事業数			1 4回 2 2回 3 1件 4 53件 5 8件 6 1件			
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足							
事業費計(千円)①		7,182	15,793	15,751	10,480								
国庫支出金													
県支出金													
起債													
その他													
一般財源		7,182	15,793	15,751	10,480								
人件費計(千円)②		1,430	/	1,609	/								
正規職員所要時間		400		450									
臨時職員所要時間													
総事業費①+②		8,612	15,793	17,360	10,480								
事業内容・目標達成状況の振り返り		優良素牛導入等の生産基盤維持向上を目的とした支援事業を継続していくことで、付加価値を高めた有利な販売へ繋がっている。更に、畜産施設の改修等に係る支援を実施し、施設への投資ができない厳しい畜産経営の中で、規模拡大の意向を示す農家が、市単の支援制度を活用したことで、生産性の向上が図られた。											
改革改善の考え方	①問題点	畜産農家への支援事業が浸透しつつあるが、畜産物の付加価値を高め、より有利な販売へ繋げていくためには、更なる農家の販売意欲の向上が必要となる。											
	②改革提案	飼料高騰等、依然として畜産業は厳しい環境にあるため、関係団体等と連携し、生産基盤から販売までの一貫した畜産経営を継続して支援していく。											